

令和元年度 佐渡市地域公共交通活性化協議会

～ 事業報告 ～

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 調査事業 | ・・・ P 1～6 |
| 2. 公共交通利用促進事業 | ・・・ P 7 |
| 3. 観光二次交通事業 | ・・・ P 8～9 |
| 4. 関連する佐渡市のサービス | ・・・ P 10 |

1. 調査事業

【1】乗合タクシー（社会実験）

平成 29 年度に路線バスの停留所から離れた集落の 70 歳以上の方を対象に実施した公共交通アンケート結果により、高齢者等運転免許を持たない方は自家用車の移動が出来ないため外出に不便が生じている。そのため、タクシー事業者と連携し、「乗合タクシー」として社会実験を実施するとともに、公共交通空白地の解消に向け、事業調査・分析・評価を行う。

事業概要

- 実施路線 (2 路線)
 - ①安養寺～吉井本郷～水渡田～大和～佐渡市役所～佐渡総合病院～A コープ佐渡金井店（停留所 21 箇所）
 - ②平清水～中興～佐渡市役所～佐渡総合病院～A コープ佐渡金井店（停留所 12 箇所）

- 実施期間
 - ①令和元年 9 月 20 日～令和元年 12 月 20 日までの間の金曜日運行（全 14 日間）
 - ②令和元年 9 月 19 日～12 月 19 日の間の月・木曜日運行（全 27 日間）

- 運行事業者
新潟交通佐渡株式会社タクシー部
おけさ観光タクシー株式会社
佐渡自動車整備株式会社タクシー部佐渡観光タクシー
株式会社港タクシー

- 使用車両
ジャンボタクシー（乗客 9 名）

- 運賃
1 乗車 1 人につき 200 円（大人・小人とも）小学生未満無料
バス・タクシー共通利用券利用可

- 運行手法
集落センター等を停留所とした定時定路線運行の乗合タクシー

- 運行時刻
午前 2 便 午後 2 便

運行実績

①安養寺コース

■月別乗車人員等

月	運行日数 (日)	便数 (便)	乗車人員 (人)	平均乗車人員 (人)
令和元年 9月	2	8	19	2.4
10月	4	16	12	0.8
11月	5	20	20	1.0
12月	3	12	17	1.4
合計	14	56	68	1.2

■地区別利用者数

月	地区				計
	安養寺	吉井本郷	水渡田	大和	
令和元年 9月	19	0	0	0	19
10月	4	2	5	1	12
11月	0	10	9	1	20
12月	1	9	7	0	17
合計	24	21	21	2	68

運行を開始した9月は平均乗車人員2.4人と好調であったが、しだいに利用者数は減少した。最終乗車人員は1.2人と予想乗車人員1.9人には届かなかった。一方、地区別の利用者数は3地区においてそれぞれ20人を越え、特に前回利用がなかった吉井本郷地区は、停留所の設置箇所を増加させたことにより、利便性の向上が図られた。

平清水コース

■月別乗車人員等

月	運行日数 (日)	便数 (便)	乗車人員 (人)	平均乗車人員 (人)
令和元年 9月	4	16	8	0.5
10月	9	36	9	0.3
11月	8	32	11	0.3
12月	6	24	15	0.6
合計	27	108	43	0.4

■地区別利用者数

月	地区		計
	平清水	中興	
令和元年 9月	8	0	8
10月	9	0	9
11月	9	2	11
12月	15	0	15
合計	41	2	43

最終平均乗車人員が0.4人という結果から、当該地区における乗合タクシーの利用は限定的であり、公共交通としての導入は、この方式では継続性の観点から難しいものとする。

地区別に見ても、平清水地区がほぼ大半を占めており、比較的国道に近い中興地区においては、路線バスやその他の手段で移動しているものと推測する。

乗合タクシーを利用する者は、比較的高齢の方に限定されており、特に冬季における自動車の運転を不安視することから、公共交通機関を利用するものと考えられる。安養寺地区は他の地区に比べ積雪が多く、冬季に限定した運行を望む声もあった。

当事業は地域内の公共交通の手法を模索するための社会実験として取り組んできたものであるが、相乗りタクシーなどの法改正、国、県の補助制度等を踏まえて、今後検討していくこととする。

(2) スクールバス混乗（社会実験）

人口減少等により路線バスの利用者も年々減少しており、路線バスの路線維持が困難となってくる。そのため、小学校登下校に運行しているマイクロバス等の空き状況により地域住民の利用が可能となるようにし、スクールバスの活用について調査を行う。

事業概要

- 運行区間 ①下黒山、静平→真野小学校→真野新町バス停留所→真野みずほ病院
②木流→井坪→小比叡→小木小学校→小木バス停留所→南佐渡中学校
→羽茂高校前バス停留所
- 運行期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日 ※休校日は運休
- 運行形態 事前予約による運行。予約は利用の前日（前日が土日祝日の場合は直前の平日）の午後1時までに佐渡市交通政策課に電話をして予約する。利用の際は、「スクールバス混乗利用登録証」を運転手に提示する。
※事前登録制
- 運行委託者 スクールバスの運行委託者
- 運行時刻 小中学校へのスクールバス運行に地域住民が混乗するもので、各学校の運行時刻に合わせ調整する。
- 使用車両 スクールバスに使用する車両（①運転手含み8人乗り、②25人乗り）
- 運賃 無料

運行実績

①利用者数 6人

前回運行地区の要望としてあった真野みずほ病院をルートに追加したことで利用者が増加した。引き続き地域の移動手段の一つとして運行を継続する。

②高校生の通学利用（4人）

小木地区から羽茂高等学校への通学手段として利用があり、小中学校の休校、高校の休校以外はほぼ毎日利用されている。引き続き通学の交通手段として運行を継続する。

(3) 学生ワイドフリー定期券（社会実験）

平成 29 年度に高校生及びその保護者向けに実施した公共交通アンケートの結果により、「路線バスでの通学費が高いことから公共交通を利用していない」という意見が多くあった。これまでの学生割引定期券に、新たな定期券を加えることにより、「学生の通学費軽減」「利用者の増加」を図る。

事業概要

- 実施期間 平成 31 年 4 月 1 日（月）～令和 2 年 3 月 31 日（火）
- 販売窓口 新潟交通佐渡株式会社 各窓口
（くれよん佐渡・両津営業所・両津観光案内所・相川観光案内所・羽茂営業所）
- 対象者 佐渡市内の中学生・高校生・専門学校生
- 金額 月額 12,000 円（1 カ月定期券のみ）

中間報告

◆学生定期券（学生ワイドフリー定期券含む） 前年比較

（単位：人）

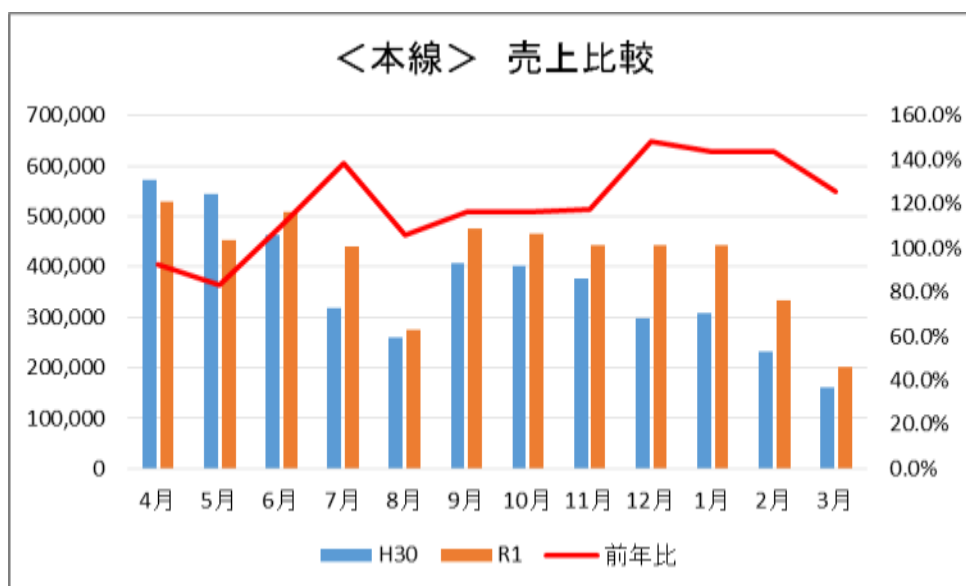
路線	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
本線	R1	50	44	49	42	28	45	43	39	37	37	26	15	455	38
	H30	45	43	39	27	26	38	39	37	29	30	24	17	394	33
比較増減(R1-H30)		5	1	10	15	2	7	4	2	8	7	2	△ 2	61	5
廃止代替	R1	79	87	88	82	54	93	93	89	89	83	76	25	938	78
	H30	47	47	42	25	20	53	60	58	61	56	42	29	540	45
比較増減(R1-H30)		32	40	46	57	34	40	33	31	28	27	34	△ 4	398	33
全線	R1	129	131	137	124	82	138	136	128	126	120	102	40	1,393	116
	H30	92	90	81	52	46	91	99	95	90	86	66	46	934	78
比較増減(R1-H30)		37	41	56	72	36	47	37	33	36	34	36	△ 6	459	38

月平均にして本線は前年比 5 人増加、廃止代替路線は 33 人増加となり、平成 30 年 9 月から開始した学生ワイドフリー定期券の効果が非常に大きいものと考えられる。

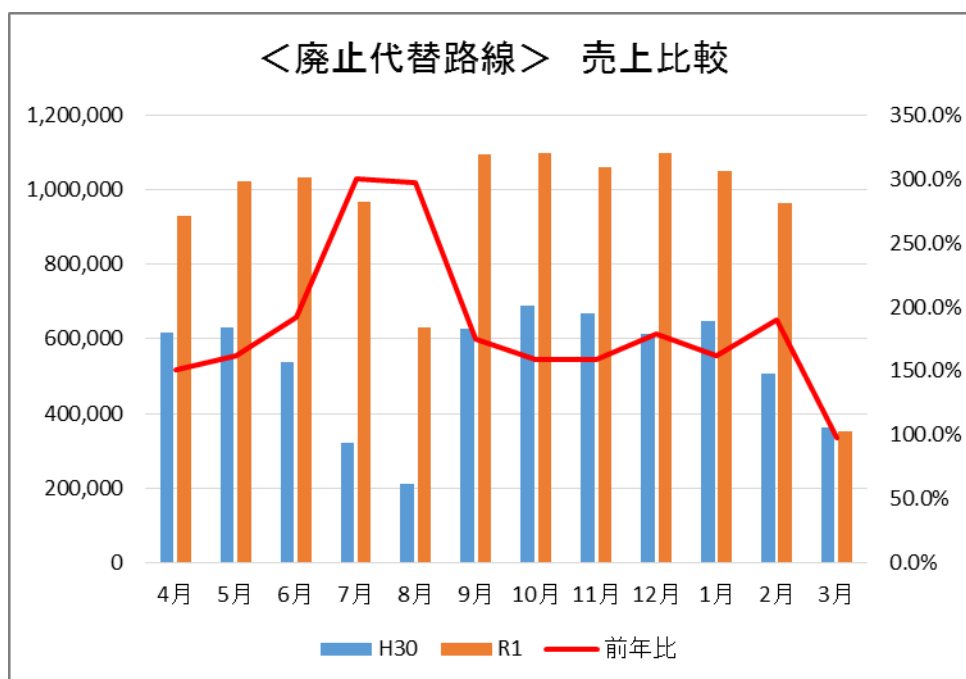
前年比較

H30	934人	
R1	1,393人	(149.1% 459人増)

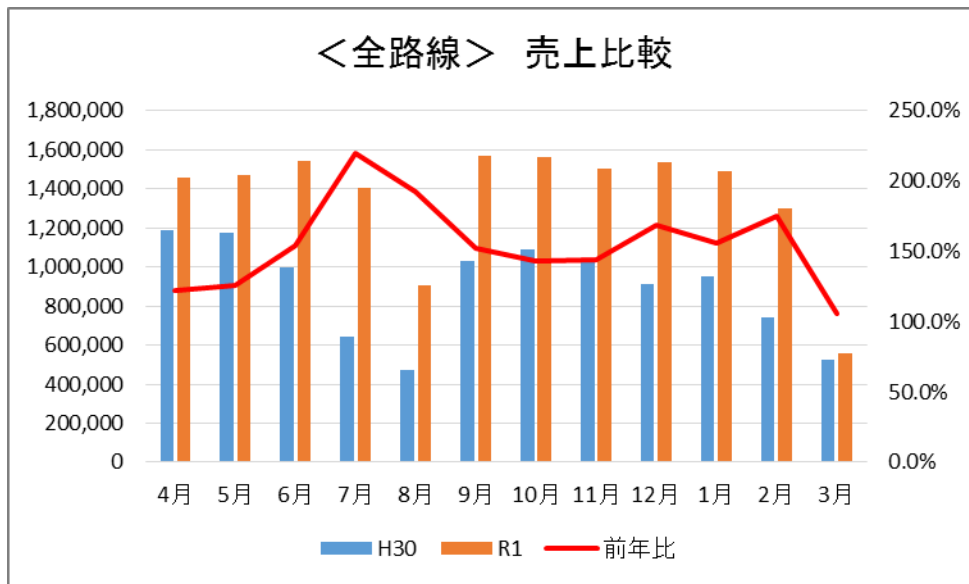
◆学生定期券（学生ワイドフリー定期券含む）売上比較



4月及び5月は前年を下回ったものの、6月から3月までは前年を上回る結果となった。売上げ前年比 115.3%となっている。



各月前年を大きく上回る結果となった。特に7月及び8月の長期休暇中の売上げが伸び、通学に限らず、部活や日常生活において路線バスの利用促進が図られたと考えられる。売上げ前年比 175.7%となっている。



全路線において、各月前年を上回る結果となった。売上げ前年比 151.4%となっている。引き続き潜在需要の喚起に努め、利用促進に繋げたい。

2. 公共交通利用促進事業

(1) 保育園児路線バス乗り方教室

佐渡島内の保育園を対象に路線バス乗り方教室を実施し、路線バスの利用促進を図った。

- 実施日 令和元年9月19日(木)、9月20日(金)
- 実施先 9月19日：赤泊保育園、羽茂こども園、姫津保育園
9月20日：真野第1保育園、真野第2保育園 計5園
- 実施内容
 - ・路線バスの利用方法について説明
 - ・路線バス体験乗車
 - ・運転士の帽子をかぶって記念撮影
 - ・記念品贈呈
 - ・キャラクター参加(サドッキー)

■実施状況



(2) 「病院乗り入れ便」チラシの作成

佐渡総合病院のバスロータリーの供用開始後、路線バスの利便性が向上していることから、市民へ利用促進を図る目的に配布する。

12月(冬)、4月(春)の路線バス時刻表の改正に併せて、市内全戸へ配布。(24,000部)

「病院乗り入れ便」のご案内

路線バス乗車券引取りサービス
70歳以上の方には乗車券引取りサービス
の取組による1乗車券50円引きの特
恵がございます。

障がい者の利用促進の観点から
1乗車券50円を上限に、お乗車した
回数がございます。

お問い合わせ先
佐渡バス交通株式会社 997-1104
新渡戸支店 997-1114
*旅行代理店・バス旅行会社様へ
お申し込みください。

3. 観光二次交通事業

(1) 観光二次交通の確保

既存路線の一部を主要な観光施設へ延伸または迂回し観光客等の利便性向上、周遊性の向上を図った。

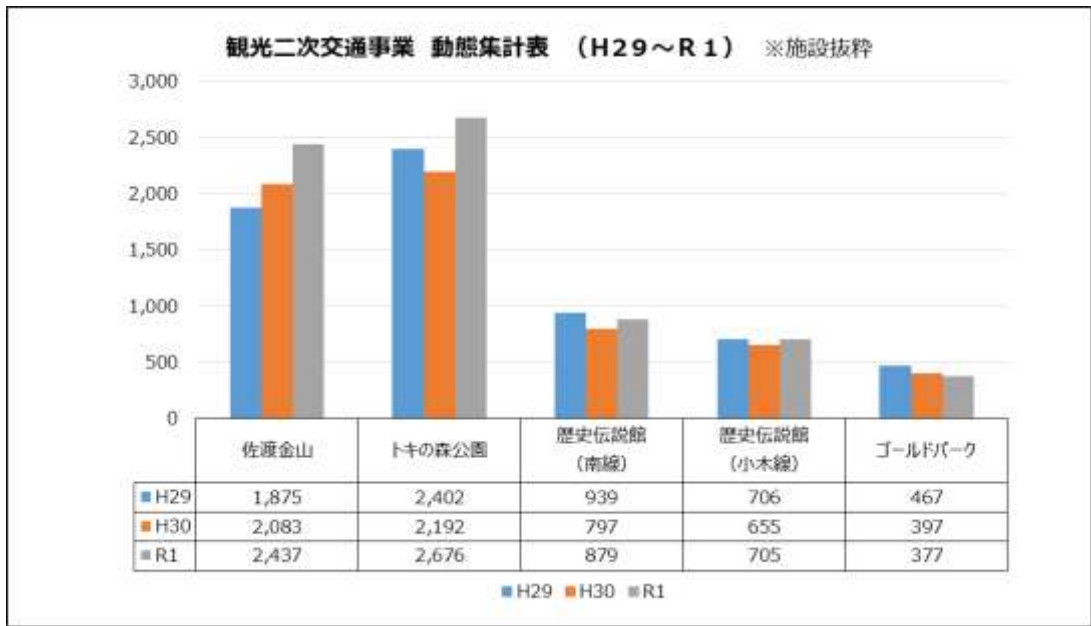
実施期間：平成31年4月1日～令和元年11月30日 土・日・祝日運行

(上段：令和元年度実績、下段：昨年比増減)

路線	停留所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
本線	佐渡金山前	延	508	399	163	226	486	336	150	169	2,437
			335	99	6	△ 87	41	△ 39	△ 30	29	354
	佐渡版画村	延	45	37	16	32	52	45	31	27	285
			18	20	△ 12	20	13	△ 6	16	12	81
	相川博物館前	延	90	120	18	31	82	47	18	27	433
			57	71	△ 7	△ 1	19	△ 10	△ 22	△ 11	96
計		643	556	197	289	620	428	199	223	3,155	
		233	366	210	357	547	483	235	193	2,624	
南線	トキの森公園	迂	461	507	188	296	532	375	137	180	2,676
			225	105	65	55	119	△ 25	△ 82	22	484
	佐渡歴史伝説館	迂	192	163	51	94	167	131	42	39	879
			60	1	△ 17	18	24	40	△ 27	△ 17	82
	尾畑酒造前	迂	54	51	14	47	63	44	16	24	313
			11	△ 6	△ 10	31	△ 14	1	△ 5	△ 8	0
	吉岡臨時	迂	32	34	23	38	29	37	26	35	254
			10	18	1	16	12	6	△ 7	4	60
	国分寺	迂	19	29	10	21	14	19	21	18	151
			2	17	△ 2	8	△ 1	△ 3	12	8	41
妙宣寺	迂	36	29	13	25	31	49	20	22	225	
		19	△ 3	△ 11	3	20	△ 7	7	0	28	
大膳神社	迂	5	19	7	7	14	10	8	4	74	
		△ 1	9	△ 12	△ 4	10	△ 13	3	△ 7	△ 15	
計		799	832	306	528	850	665	270	322	4,572	
		326	141	14	127	170	△ 1	△ 99	2	680	
小木線	佐渡歴史伝説館	迂	163	119	34	76	154	96	34	29	705
			92	7	△ 15	△ 6	35	△ 26	△ 24	△ 13	50
	ゴールドパーク	迂	91	46	8	29	107	63	10	23	377
			55	△ 17	△ 18	2	△ 15	0	△ 34	7	△ 20
計		254	165	42	105	261	159	44	52	1,082	
		147	△ 10	△ 33	△ 4	20	△ 26	△ 58	△ 6	30	
七浦海岸線	尖閣湾達者	迂	11	13	13	19	18	2	1	5	82
			4	8	1	0	△ 1	0	0	0	12
	尖閣湾揚島遊園	迂	34	59	35	49	40	30	21	13	281
			13	12	2	2	8	0	1	1	39
計		45	72	48	68	58	32	22	18	363	
		17	20	3	2	7	0	1	1	51	
合計		1,741	1,625	593	990	1,789	1,284	535	615	9,172	
		900	341	△ 29	57	270	△ 82	△ 192	27	1,292	

各路線において、前年を上回る結果となった。特に4月から5月にかけての大型連休中に利用する観光客の需要が伸びたものと考えられる。

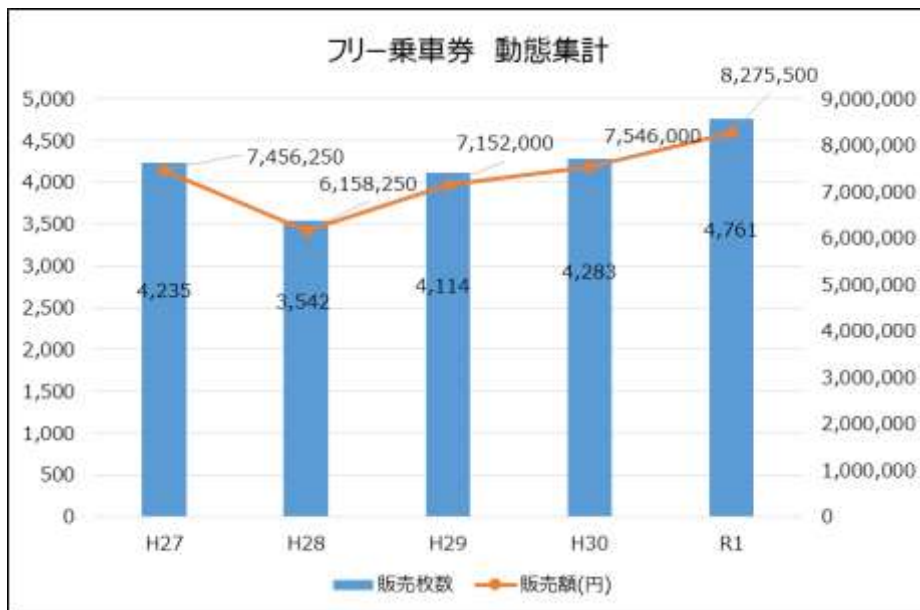
全体で約1,300人、116.4%増、佐渡の観光名所である「佐渡金山」、「トキの森公園」が他の名所に比べ利用が高かった。



(参考) フリー乗車券の販売状況 (令和2年1月末現在)

(単位:枚)

券種	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H30
1日券	3,259	2,830	3,170	3,263	3,690	427
	大人 3,180	大人 2,778	大人 3,091	大人 3,207	大人 3,619	大人 412
	小人 79	小人 52	小人 79	小人 56	小人 71	小人 15
2日券	755	523	643	664	735	71
	大人 732	大人 511	大人 626	大人 652	大人 708	大人 56
	小人 23	小人 12	小人 17	小人 12	小人 27	小人 15
3日券	221	189	301	356	336	△ 20
	大人 218	大人 188	大人 279	大人 343	大人 324	大人 △ 19
	小人 3	小人 1	小人 22	小人 13	小人 12	小人 △ 1
計	4,235	3,542	4,114	4,283	4,761	478
	大人 4,130	大人 3,477	大人 3,996	大人 4,202	大人 4,651	大人 449
	小人 105	小人 65	小人 118	小人 81	小人 110	小人 29



4. 路線バス運賃割引サービス（関連する佐渡市の事業）

高齢者を対象に路線バスを1乗車200円で乗車できるサービス

■対象者 佐渡市内の70歳以上の方

■登録者数 7,485名

■登録率 41.8%

項目	H27	H28	H29	H30	R1
登録者数 (人)	6,789	7,131	7,421	7,521	7,485
対象年齢人口 (人)	17,670	17,601	17,802	18,153	17,922
登録率 (%)	38.4%	40.5%	41.7%	41.4%	41.8%

登録率順	地区	対象者	登録者	登録率
1	相川	2,326	1,393	59.9%
2	小木	976	474	48.6%
3	赤泊	885	410	46.3%
4	佐和田	2,274	1,042	45.8%
5	両津	4,292	1,736	40.4%
6	金井	1,674	665	39.7%
7	羽茂	1,240	421	34.0%
8	畑野	1,431	467	32.6%
9	真野	1,558	504	32.3%
10	新穂	1,266	373	29.5%
	計	17,922	7,485	41.8%

●登録状況

バス路線から離れた地域の登録率が低い。地区別では、新穂、真野、畑野地区の登録率が低い。

5. 運転免許証返納支援事業（関連する佐渡市の事業）

高齢者の交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るため、70歳以上の方の運転免許証自主返納を支援するもの。

■対象者 佐渡市内の70歳以上の方

■内容 バス・タクシー共通利用券10,000円分を交付

<令和元年 佐渡市運転免許証自主返納件数>

年	件数	前年比較
H28	203	-
H29	278	136.9%
H30	277	99.6%
R1	357	128.9%

※佐渡警察署聞き取りによる

<令和元年度 佐渡市運転免許証返納支援件数>

年度	件数	前年度比較
H28	224	-
H29	233	104.0%
H30	248	106.4%
R1	291	117.3%

<令和元年 高齢者（65歳以上）交通加害（人身）事故件数>

区分/年別		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	前年比
全国	全件数	499,201	472,165	430,601	381,237	△49,364
	うち65歳以上	96,877	95,114	90,057	83,310	△6,747
	構成率	19.4%	20.1%	20.9%	21.9%	1.0%
新潟県	全件数	4,694	4,304	3,799	3,484	△315
	うち65歳以上	1,082	1,028	940	954	14
	構成率	23.1%	23.9%	24.7%	27.4%	2.7%
佐渡市	全件数	73	60	53	45	△8
	うち65歳以上	27	19	24	15	△9
	構成率	37.0%	31.7%	45.3%	33.3%	△12%

佐渡市は新潟県内でも高齢者の事故発生率が高いため、運転免許証の自主返納を促し、公共交通機関の利用促進と交通事故を抑制する取り組みを行っている。

報道等による高齢者の自動車運転事故等を受け、高齢者の運転免許証の自主返納は年々増加傾向である。

令和元年度 佐渡市地域公共交通活性化協議会 収支決算書

収 入

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比 較	付 記
1. 負 担 金	3,977,000	2,177,000	△ 1,800,000	佐渡市負担金
2. 補 助 金	1,000,000	730,000	△ 270,000	県補助金(地域の移動手段確保支援事業費(新規導入支援)補助金)
3. 繰 越 金	931,099	931,099	0	前年度繰越金
4. 諸 収 入	901	31	△ 870	預金利息等
収 入 合 計	5,909,000	3,838,130	△ 2,070,870	

支 出

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比 較	付 記
1. 運 営 費	360,000	130,000	△ 230,000	
(運営費内訳)				
会議費	160,000	55,708	△ 104,292	○協議会開催経費(3回) 委員報酬等 55,708 円
事務費	200,000	74,292	△ 125,708	○郵便料・消耗品 74,292 円
2. 事 業 費	5,515,000	2,802,869	△ 2,712,131	
(事業費内訳)				
調査事業	4,500,000	2,125,269	△ 2,374,731	○【社会実験】乗合タクシー 2,114,688 円 ○【社会実験】スクールバス混乗 10,581 円
公共交通利用促進事業	585,000	264,000	△ 321,000	○「病院乗り入れ便」チラシ 264,000 円
観光二次交通事業	430,000	413,600	△ 16,400	○観光二次パンフレット・ポスター作成 413,600 円
3. 予 備 費	34,000	0	△ 34,000	
支 出 合 計	5,909,000	2,932,869	△ 2,976,131	

収入見込額 3,838,130
 支出見込み額 2,932,869
 差引残額 905,261 (次年度へ繰り越し)